

平成22年 死亡災害発生状況

滋賀労働局
平成22年12月31日現在

業種	本年	前年同期	増減
全産業	11 (5)	18 (5)	-7
製造業	4	4	±0
鉱業			±0
建設業	1	6	-5
運輸交通業	1 (1)	2 (2)	-1
貨物取扱業			±0
林業			±0
商業	1 (1)	5 (3)	-4
その他の事業	4 (3)	1	+3

()内は交通事故で内数

業種	監督署			彦根			東近江		
	本年	前年同期	増減	本年	前年同期	増減	本年	前年同期	増減
全産業	6 (4)	7 (3)	-1	1	6 (2)	-5	4 (1)	5	-1
製造業	1	1	±0		2	-2	3	1	+2
鉱業			±0			±0			±0
建設業		3	-3	1		+1		3	-3
運輸交通業	1 (1)	2 (2)	-1			±0			±0
貨物取扱業			±0			±0			±0
林業			±0			±0			±0
商業	1 (1)	1 (1)	±0		3 (2)	-3		1	-1
その他の事業	3 (2)		+3		1	-1	1 (1)		+1

平成 22 年 死亡 災害 の 概 要

滋 賀 労 働 局

平成 22 年 12 月 31 日 現在

番号	業 種 (規模)	発生日 時間帯	事故の型	被災者の職種 年代	発 生 状 況
1	銀行・信託業 9-1-1 (15名)	1月 20時頃	交通事故	渉外員 20代	渉外業務のため、原動機付き自転車に乗って道路を走行中、農業用水路に転落したものの。
2	警備業 17-2-1 (90名)	1月 2～3時頃	交通事故	警備員 20代	自動車専用道路の道路改良工事現場において、交通整理にあっていた警備員2名が、工事現場に突っ込んできた4 tトラックにはねられたもの。
3	新聞販売業 8-2-5 (26名)	3月 4～5時頃	交通事故	配達員 60代	自転車にて新聞配達途中、道路脇の水路（水深20cm）に自転車ごと転落、水路の底で額を強打し失神、そのまま溺死したものの。
4	一般貨物自動車 運送業 4-3-1 (14人)	4月 18時頃	交通事故	運転者 60代	国道を大型トラックで走行中、対向車線にはみ出し、対向してきた別の大型トラックと正面衝突したものの。
5	その他の土石製品 製造業 1-9-9 (8人)	6月 17時頃	転倒	運転者 60代	10 t ダンプカーを運転し、鉱山から事業場に原料を運搬途中、ダンプカーが横転、胸部を強打したものの。
6	自動車・同付属品 製造業 1-15-2 (400人)	6月 8～9時頃	飛来・落下	製造工 50代	鍛造プレスのハードプレート（重量約160kg）の交換作業中、当プレートを止めている6箇所ボルトの内四隅4箇所を取外した後、プレス内に仰向けに身体を入れ、中央2箇所を取外しようとしたところ当プレートが落下、被災者に激突したものの。
7	その他の建設業 3-3-9 (4人)	6月 13～14時頃	はさまれ・ 巻き込まれ	軽作業者 70代	解体工事現場において、解体粉碎した瓦礫の選別作業を行っていた被災者が、後退してきたドラグショベルに下半身を轢かれたもの。
8	一般飲食店 14-2-1 (38人)	6月 22～23時頃	交通事故	配達員 30代	バイクで配達に行く途中、信号のないT字路で一旦停止をしていたところ、後方から来た自動車に追突され、反対車線に飛び出し、反対車線を走行して来た自動車と接触したものの。
9	その他の土石製品 製造業 1-9-9 (14人)	7月 13時頃	はさまれ・ 巻き込まれ	製造工 40代	ゴムベルトコンベアーの下部ローラーに付着している泥を取り除こうと、当該ローラー部を囲っている安全柵を取り外し、スコップを持ってローラー部奥に差し入れたところ、スコップと一緒に左腕から上半身が巻き込まれたもの。
10	機械器具製造業 1-13-1 (3人)	10月 14～15時頃	はさまれ・ 巻き込まれ	組立工 40代	熱処理炉の組立作業を行っていた被災者が、走行してきたクレーンと組立中の熱処理炉の配管の間に頭部を挟まれたもの。
11	社会福祉施設 13-2-1 (30人)	10月 11～12時頃	はさまれ・ 巻き込まれ	作業員・ 技能者 60代	被災者は、協力事業場より新聞紙等の古紙を回収し、古紙回収事業場に赴き、古紙の積み下ろし作業を行っていたところ、古紙回収事業場労働者が運転するショベルローダーに大腿部付近を轢かれたもの。